

第2回高知県デジタル化推進本部会議 会議録（概要）

- 1 日時：令和6年2月15日（木）16:30～17:10
- 2 場所：高知県庁第2応接室
- 3 議事：（1）第2期デジタル化推進計画の概要について
（2）各分野における新技術の活用について

4 内容等

（1）議事（1）については事務局から、議事（2）については事務局及び各本部員から説明のうえ、協議を行った。

（2）質疑応答及び指示事項

【議事（1）について】

（本部長）

- ・次期のデジタル化推進計画では人口減少に対するデジタル技術の貢献という視点で取組を進めていただきたい。
- ・遠隔医療や遠隔授業、テレワークなど距離のハンディをなくす取組を実施するなど、中山間地域対策としてデジタル技術を活用していただきたい。
- ・ドローンやGPSで公共工事や一次産業の省力化・効率化を行うことにより、若者や女性が中山間地域で働ける職場環境づくりの取組などを進めていただきたい。

【議事（2）について】

《総務部》

（本部長）

- ・生成AIについては私も試してみたが、相当精緻な文章を作成することができるという印象。生成AIを積極的に活用することで労力を軽減し、そのぶん、新しい取組に注力していただきたい。

《危機管理部》

（本部長）

- ・衛星通信については、中山間地域での通信手段として、利用しやすい価格になっている。このような動向を常識として認識したうえで、各部局の取組に活かしていただきたい。

《県警本部》

（本部長）

- ・マイナンバーカードと運転免許証の一体化は、令和7年度から取組を開始する見込みということか。

（県警本部）

- ・令和7年度から取組開始となる。

(本部長)

- ・マイナンバーカードの利活用の方法は色々あると思うので、各部局でも改めて活用方法を検討していただきたい。

(3) 知事からの総括

- ・生成A I や衛星通信などの最先端の技術を積極的に活用していただきたい。こうしたものは、なるべく早期に取り組むことで、より県民への利益につながるものと考えている。各部局においても、積極的にチャレンジしていただきたい。
- ・既に導入した技術を普及させていくことも重要。電子申請や電子契約などのデジタル技術については、導入を目指すという局面ではなく、いかに実際に使っていただくのかという局面にあると思う。県民の皆様にとどのように利用していただくのかという視点で考えていただきたい。